



デイサービス 孫の手

通信

第 60 号

2024年(令和6)7月31日(水)

〒903-0116

西原町字幸地1009番の1 (1階)

☎ 098-943-4027

FAX 098-943-4028

温故知新 インタビュー

3月26日に西原町小波津にて高齢者の方を対象とした写真展覧会が開催されました。その中に利用者の写真がありました。その試みに触発されて孫の手でも一人一人に思いでの写真と共にインタビューを行いました。質問は下記の通りです。①出身 ②故郷の思い出 ③嬉しかった事 ④人生の先輩としての助言 ⑤気を付けている事 ⑥夢や目標 ⑦写真の思い出



①首里 ②大きな建物があり、よくその周りで遊んでいた。③お父さんと結婚したこと

色んなことを受け入れていきなさい。⑤転ばないよう気を付けて歩いています ⑥これからも健康でいたい ⑦20歳の頃の写真で、この後にバイクの後ろに乗せてもらって、風がとても気持ちよかったです



①大阪 ②3歳の頃に沖縄に来て、祖母との思い出が沢山ある。③子どもが生まれた時 ④何事にも挑戦しない。⑤家事で自分

分ができる範囲の物はしている。⑥みんな元気に過ごせたらいいなと思う。⑦台湾に会社の旅行で行って楽しかった。



①首里 ②20歳の時に着物で歩いたら、近所のおばあちゃんに綺麗だねと褒められた事 ③孫の手で仲良しの友達ができる ④自分でする ⑤自分で用心する ⑥これ

た ④自分らしく生きる ⑤自分で用心する ⑥これ ⑦30歳頃で甥っ子から皆と仲よく過ごしていきたい ⑦30歳頃で甥っ子姪っ子と遊んだ時に記念で撮りました。

お出かけレク

心のおやつ

梅雨が明け、夏らしい暑い日々が続いています。そこで、利用者様を連れて、ドライブスルーで冷たいブルーシールアイスクリームを楽しむ小旅行に出かけました。利用者の皆さんは、チョコ、バニラ、イチゴ、ブドウなど選び、笑顔で美味しく楽しい時間を過ごしました。車の中から眺める普段とは違う景観を楽しみながら、美味しそうに楽しそうにアイスクリームを味わっている姿は嬉しく、利用者からの「お昼ご飯でお腹いっぱいだったけど、アイスは心のおやつだから心が満たされるね」と素敵な言葉もいただきました。これからも、利用者の皆さんと一緒に季節の変わり目を感じながら、楽しい思い出を作っていければと思います。



ハンドクラフト

沖縄の珊瑚を使って、アクリル絵の具やクリア塗装、レジンなどでハンドクラフトに、職員と一緒に挑戦しました。創意工夫や悪戦苦闘されながらも利用者様からは「想像通りできた、うれしいさ〜」「想像していたような色合いにならなかったさ、次は別の色で挑戦してみたい」と色々な感想が聞けました。完成した作品はオンリーワン(唯一無二の)でご自身の鞆などに取り付けて喜ばれていました。



七夕



7月7日は七夕で空に輝く天の川に住む織姫と彦星が1年で一度だけ会える特別な日ですね。沖縄の夜空は空気が澄んでおりとても綺麗に天の川や星々がはつきりと見る事ができます。私も最近夜空を見てみると、流れ星!と思いきやスターリンク衛星という人工衛星が連なって綺麗に見える光景を見ることができました。話を戻しますが、職員が用意してくれた笹に、一人ずつ願いを込めて短冊を作成しました。織姫と彦星は一年に一度しか会えませんが、利用者の皆さんとの1日1日も同じように大切に一緒に過ごしていきたいと思います。

おめでとうございます

2024.7月誕生日



デイサービス 子系の手

どうーぬいびや
いぬたきーねえらん

